

第2次あきる野市総合計画基本計画（素案）等に対するご意見と回答について（審議会版）

● 第二次あきる野市総合計画基本計画（素案）

第1章：都市整備分野

頁	指摘事項	市回答
－	土砂災害に関する記載はあるが、発生する要因などについても触れた方が良いのではないか。	土砂災害の直接的な要因としては自然現象（降雨）である場合が大半と理解しております。また、国土強靱化地域計画においても土砂災害に係る対策は継続して記載したいと考えています。
36	別の委員も指摘されていたが「都市のスポンジ化」なんとなくイメージできるが、わかり易く標記した方が良い。	表記につきましては、用語解説を加えるとともに、より分かりやすい表記となるよう、精査させていただきます。
40	市内の公園を見ている草が鬱蒼と生い茂っており、足を踏み入れるのを躊躇してしまう所も多くあります。アダプト制度を活用し、子供も安心して利用できる公園作りをして頂きたい。	アダプト制度等を活用した市民と協働のまちづくりの取組に対するご意見として受け止めさせていただきます。
－	基本方針 台風19号による被害に年次（令和元年）を入れた方が良いのではないか。	表記の変更を行ったため、該当箇所の内容は削除されました。

第2章：産業振興分野

頁	指摘事項	市回答
53	「地域経済を支えるため、引き続き、地域住民や商工業者、観光業者などと連携し、観光産業を発展させる必要があります。」とあるが、農業者も含めた方が良いのではないか。	ご指摘から、農業者も追加し、下記のとおり文言を変更いたします。 <u>（現時点では内容未反映：次回の計画書修正時に反映いたします。）</u> 変更後 ・現状 地域経済を支えるため、引き続き、地域住民や商工業者、農業者、観光業者などと連携し、観光産業を発展させる必要があります。 ・基本方針 地域住民や商工業者、農業者、観光業者などとの連携の下、自然の豊かさと都市機能を併せ持つ本市の地域特性を活かし、多面的で変化に富んだ体験型の観光施策を進めます。
55	④ 国際化対応の推進 多言語観光案内標識の整備や、外国人観光客に対応できる通訳ボランティアの確保を検討するなどという表記について、実施や図るなどの表現が必要。	現在、通訳ボランティアの人数は0人であり、人材確保ができていないことやコロナによりインバウンドの見通しも立っていないところから、表記については現状のままとさせていただきます。

59	2 魅力ある農業経営の確立 ② 安全・安心な農畜産物の供給「農薬の適正使用を図るため、秋川・五日市のファーマーズセンターの会員である農業者に生産履歴の記録と報告を継続する」とあるが、会員以外の農業者の農薬の適正使用についても考えるべきである。	ご提案いただきました、ファーマーズセンターの会員以外の農業者生産履歴の記録と報告については、実施手法がないことから、安全・安心で新鮮な農産物を消費者に供給するためのご意見として受け止めさせていただきます。
----	---	--

第3章：市民生活・環境分野

頁	指摘事項	市回答
80	1④環境美化活動の推進 不法投棄の抑制を根絶等の強い表現に変える。	あきる野市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画にもあるとおり、不法投棄は生活環境や自然環境に影響を及ぼすため、本計画の着実な実施を図るためにも、不法投棄に関する取組を強化していく必要があります。 不法投棄の根絶が一番望ましい結果ですが、対策を講じていても不法投棄は一定数が発生してしまうものと考えられますので、表記については現行のままいたします。

第4章：保健福祉分野

頁	指摘事項	市回答
97	「あきる野市障害者団体連絡協議会」となっているが「あきる野市障がい者団体連絡協議会」でなくて良いのか。	ご指摘のとおり、「あきる野市障がい者団体連絡協議会」に修正いたします。 <u>(現時点では内容未反映：次回の計画書修正時に反映いたします。)</u>

第6章：行財政分野

頁	指摘事項	市回答
135	③ 市民組織等との連携・協働 活気あるまちづくり推進において、町内会、自治会の最たる使命と考えるが、「町内会、自治会」を加筆できないか。	第2次計画において、町内会・自治会は、地域コミュニティの中心的な役割を担う存在として、第3章第1節で、市の取組との兼ね合いを明記していることから、ここではあえて除き、町内会・自治会以外の組織との連携・協働について記載しておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

● 国土強靱化地域計画（案）の策定について

頁	指摘事項	市回答
—	国土強靱化計画の策定は賛成です。各分野の行政計画とも密接に関わる部分もあるので、可能な限り調整してください。	限られた時間ではありますが、可能な限り調整をいたします。この度策定する国土強靱化地域計画は、今後の国土強靱化の取組の第一歩として、対象とする自然災害やリスクシナリオの設定を中心に取り組みます。

ー	総合計画の検討も長期間となっているので、あまり先延ばしはできない。令和4年3月に議決を得るスケジュールは賛成です。	市としまして、これ以上の策定期間の延期は避けるべきと考えております。
---	---	------------------------------------

● まちづくりのテーマと重点施策について

頁	指摘事項	市回答
ー	重点施策の表について、「住み続けたい魅力的なまち」が掲げられ、産業振興・市民生活・行財政分野の取組が対応しているが、総合力が問われるテーマであるため、他の分野にも関係しているのではないか。	まちづくりのテーマ5「住み続けたい魅力的なまち」は、テーマ1から4の実現を「情報発信」という側面から促進するという位置付けをしているため、市の魅力発信や情報発信に関する取組を位置付けております。
ー	まちづくりの方向性「教育・文化・スポーツ」とまちづくりのテーマ「住み続けたい魅力的なまち」が空欄になっているが、教育の充実や文化・スポーツの振興などと結びつけられないか。	まちづくりのテーマ5は、まちづくりのテーマ1から4の取組を踏まえ、その成果等を、様々な手法で、積極的に発信し、市民には住んでいる地域に対する愛着を醸成し、市外の方には本市の魅力を伝えることを主眼としたものとなります。 このため、情報発信に絞った施策を位置付けておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

● 総合計画基本計画指標案について

意見・感想	市回答
具体的な指標候補の状況はどうか。	指標候補の中から抽出し、掲載する予定です。 その結果は、次の審議会資料にてお示いたします。
子どもたちが健やかに育つ環境の整備」に関して、待機児童数は今後の指標にはならない。	子どもたちが健やかに育つ環境の整備」に関する指標候補として、放課後子ども教室開設校数を追加しました。

● SDGs 対応施策について

意見・感想	市回答
SDGs を総合計画で掲載すべき理由、あるいは特に市として重視する目標を掲げると更によいのではないか。	都の計画や近隣地方公共団体の動向も踏まえ、総合計画の推進をもってSDGsの達成に寄与するという整理をしているが、市として特に重視すべき目標等があれば記載することを検討いたします。
SDGs と総合計画の関係性について、もう少し説明をいただきたい。表の中で丸がついていることの意味は何か。	国際的な目標であり、国ごとに目標達成に向けた取組を定めている。日本においても同様であり、各地方公共団体においても目標達

	成に向けた取組の整理等を進めている。本市においては総合計画における施策、事業を推進することで、SDGs の推進に寄与するという整理を試みている。具体的には 17 の目標に対して、どの施策、事業が関係しているのかということを丸で表現しております。
17 項目ある SDGs の目標について、あきる野市が中心的に取り組んでいる内容について、強調して示しても良いのではないかと。 理想を言えば、年代に関係なく、だれが読んでもわかるような関係性の整理、表現を心掛けていただきたい。	基本構想にも SDGs への言及があるため、ボリュームや表現も含めて、統一的に精査いたします。

● 人口推計案について

意見・感想	市回答
案が 2 つ示されているが、合計特出生率の設定の違いに起因している。直近 5 年間の傾向を踏まえた、案 2 が望ましいと現時点では考えている。参考までに、国が掲げる合計特殊出生率の目標は 2030 年 1.8、2040 年 2.07 であるが、本市の状況を踏まえると、そのまま適用することは相応しくないと考えている。特にご意見がなければ案 2 をベースに設定する。	特にご意見がなかったため、直近 5 年間の傾向を踏まえた、合計特殊出生率はあきる野市の現状値を 1.36 (2015～2019 年の平均) とし、国目標値 (2030 年 1.8、2040 年 2.07) を採用する場合のあきる野市の合計特殊出生率の合計÷2 により平均を算出して推計する案 2 をベースにすることとしました。
出生数や出生率は示せないのでしょうか。	いただいたご指摘から、基本計画の文量の兼ね合いも考慮し、合計特殊出生率について、簡単ではありますが、記載をさせていただきました。

● 全体をとおして (意見・感想)

意見・感想	市回答
多摩都市モノレールについては、以前私から意見をあげ、今回別の委員からもあり市の考え方はわかり理解できますが、リニアモーターカーの駅が相模原橋本にできるという話があったり、横田基地の空港化の話があったり、あきる野市が都心 30～50km の位置にありこの時代に大きく発展する要素が充分であります。モノレールは、すぐには実現せず、実現するとしても 30～50 年先になるかもしれません。今回の総合計画の中に取り上げることができないのはわかりますが、あきる野市民 (若者、子供) の夢をふくらませ、実現に向け次の計画、その次の計画につなぐ意味でも計画の中に何らかの形で触れられないのか。(※市民レベルで現在署名活動を展開しているというところであり、年末、都、国に要望	市では、多摩地域都市モノレール等建設促進協議会に参画し、構成員として、多摩都市モノレールの延伸を要望してきている経過があり、本計画においても、公共交通対策や市民組織との連携・協働、関係自治体との連携において、モノレールの延伸への働きかけ等を要素して含めている認識であります。

<p>予定)</p> <p>第二次総合計画はこれからであるが、より細かい目標設定（毎年など）を掲げて頂くことで、より意見や疑問点も提示しやすくなると思います。特に、福祉教育といった長期的に進めていくものと比べ、産業は今が潮時であると思いますので、よりスピーディーな行動が求められると思います。</p>	<p>ご意見として、担当課に伝えさせていただきます。</p>
<p>総合計画基本計画(素案)及び重点施策</p> <p>テーマ4において他の委員が指摘されていた内容は、子どもたちが成長していく中でとても大切かつ重要なことだと共感しています。</p> <p>ここで述べられていた趣旨が基本計画の基本方針や施策の内容の中にしっかりと反映されるよう期待しています。</p>	<p>他の委員のご意見を再度確認し、その考え方が基本構想でくみ取れているかどうかを確認させていただきました。</p> <p>基本構想に掲げた将来都市像「豊かな自然と人々の絆に包まれ 人やまち、文化を育む安全・安心なまち あきる野」は、社会全体で子ども達やその保護者を見守るという考え方を含めており、他の委員のご意見と方向性を共有できているものと考えております。</p>
<p>今後他の行政計画との調整や行政計画の改定等が必要ならば、その内容やスケジュールなどを市民に説明していく必要があると考えます。</p>	<p>個別の行政計画の策定において、総合計画との関係性を考慮し、市役所内部でスケジュール調整等を行ってきました。</p> <p>個別の行政計画の策定に伴い、市民が参画している策定検討委員会などが設けられており、総合計画との兼ね合いによりスケジュールに変化がある場合には、それぞれの担当部署から説明するよう、調整いたします。</p>
<p>総合計画を実現していくための行動計画（あるいは実施計画）は、各分野別の行政計画に委ねられることになるのでしょうか？</p> <p>概ねの考え方を示すことを考えてはどうでしょうか？</p>	<p>基本構想第1部第2章第2節第2次計画の位置付けと役割に、総合計画と個別の行政計画との位置付けや役割分担に関する記述を追加しました。</p>
<p>次のような点を踏まえ、基本計画に基づく施策を推進されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> あきる野市は都心からも1時間圏内であり、地価等も比較的安価であるとともに、緑が多い、地域コミュニティが強い、農業とふれ合いやすいなど、生活をしていく上での魅力が多いため、こうした強みを生かした人口増加策などに取り組んでいただきたい。 子ども達への教育に当たり、本市の特長である自然や歴史（五日市憲法草案など）を生かしていただきたい。自然体験学習なども良い。 <p>国土強靱化の取り組みに当たっては、関係機関との連携に十分配慮していただきたい。</p>	<p>施策推進に当たり、ご意見として受け止めさせていただきます。</p> <p>なお、市では、本市の自然環境等を生かした「小宮ふるさと自然体験学校」を設置し、環境教育などに取り組んでおります。</p>